

★ 「もしもの災害に備えて」災害時・非常時に地域活動栄養士として何ができるのか? ★

開催日時 平成 25 年 9 月 18 日 (水) (午前の部) 10:00~12:00  
(午後の部) 12:00~15:00

開催場所 徳島県立障害者交流プラザ 3階研修室・調理実習室・プレイルーム  
内 容 「もしもの災害に備えて」災害時・非常時に地域活動栄養士として何ができるのか?  
午前「講演」

講師 日本栄養士会災害支援チームリーダー

徳島県栄養士会会員 管理栄養士 長尾紀子氏

午後「災害時の食事、地栄協会員による調理デモと試食」

参加者 午前 40 名、午後 39 名

感想

参加者からは参加して良かった。「このような研修会を自分たちの地域で行いたいがどのようにしたら良いか?」「講師で来てくれないか?」「レシピを増やすためにも、意識を低下させないためにも、年に2~3回やってほしい。」などの思わぬ反響がありました。初めて開催した研修会ですが参加して頂いた方がとても災害について興味を持っていることがわかりました。



平成 25 年度 地域活動事業部地区別グループ研修会（四国会場）報告  
 もしもの災害に備えて 災害時・非常時に地域活動栄養士として何が出来るのか？

日時 平成 25 年 9 月 18 日（水）10 時～15 時

会場 徳島県立障害者交流プラザ



災害時スタイルで

（午前の部） 講演 日本栄養士会災害支援チームリーダー  
 （公社）徳島県栄養士会会員 長尾紀子氏 （参加者 40 人）  
 テーマ：生き残る・食べる・出す



\*津波の高さ



\*訓練の重要性



\*避難所運営



\*災害弱者

（午後の部） 調理デモと試食 災害時の食事 （参加者 39 人）



★災害時避難場所に見立てて、ブルーシートで避難所体験。★



★地栄協会員による災害時の調理デモ★

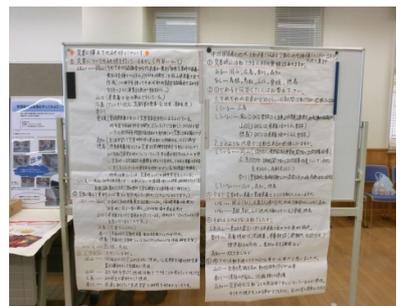
1 班：車椅子用のキッチンテーブル 2 班：一般の参加者 に分かれて実演を行った。



一人 1 週間分備蓄食品の展示



災害時対応の展示物



中・四国のアンケート結果